

## 会 議 録

会議の名称	平成26年度第5回茨木市環境審議会
開催日時	平成26年11月27日（木） （午前 <b>午後</b> ） 4時00分 開会 （午前 <b>午後</b> ） 4時30分 閉会
開催場所	市役所南館3階 防災会議室
議 長	圓入 克介
出席者	石山 郁慧、圓入 克介、久米 辰雄、天保 好博、箱田 正輝 藤田 紫、玉井 昌宏、村瀬 径介、山田 俊一 【9人】
欠席者	今堀 洋子、三輪 信哉、武蔵野 實【3人】
事務局職員	木本市長、楚和副市長 西林産業環境部長、大神産業環境部次長兼農林課長、 上田建設部次長兼公園緑地課長、池田市民生活課長、松本環境政策課長、 中村環境事業課長、神谷環境保全課長、古谷下水道課長、 井澤環境政策課政策係長、江濱環境政策課職員、 森野客員研究員（㈱地域計画建築研究所 大阪事務所）  <span style="float: right;">【13人】</span>
開催形態	公開
議題・報告	【議 題】 ・ 茨木市環境基本計画答申
配布資料	・ 茨木市環境基本計画答申書（写）

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>【開 会】</p>
事務局	茨木市環境審議会規則第3条第1項の規定により、圓入会長に議長をお願いしたい。
会 長	平成26年度第5回茨木市環境審議会を始める。本日の委員の出席状況について、事務局から報告をお願いします。
事務局	委員12人のうち、9人に出席いただいている。
会 長	過半数の委員の出席をいただいております、会議は成立しています。
	<p>【議 題】</p>
会 長	<p>それでは議題に入る。まず、6月24日に諮問を受けていた「茨木市環境基本計画（案）」について、市長へ答申を受ける。</p> <p>(審議会会長から市長へ答申書を手交)</p>
会 長	続いて、市長からあいさつを受けることとする。
市 長	(市長あいさつ)
会 長	<p>続いて、環境基本計画（案）について6月から集中的に審議してきたが、私から一言述べさせていただく。まず、委員の皆さまにはご多用のなかご出席いただき、また活発で熱心な審議を賜り大変感謝している。</p> <p>また、木本市長におかれては、本審議会の答申を尊重していただき、本市の地域特性を踏まえ、環境施策を推進されたい。</p>
会 長	この機会に、各委員から一言ずつ願いたい。
A委員	当初は非常に堅い計画である印象を受けたが、写真等を活用し、市民目線にたった内容となったのではないかと。特に、自然との共生や緑の重要性、生物多様性についてなど広範囲に記載されており、バランスのとれた計画（案）となっているのではないかと。思う。

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
B 委員	<p>こういった行政計画を推進していくためには、市民の協力無くして推進できない。今後は、市民にも計画推進に協力していただけるよう努めていただきたい。</p>
C 委員	<p>微力ながら計画策定に携われてとても光栄である。</p>
D 委員	<p>日頃、広報誌等は見えていたが、広報誌記載以外にも多くの取組を行っていることを改めて知る機会となった。今後は、市に全て任せるのではなく、一市民として、できることから取組を進めていこうと思う。また、環境面を含め、茨木に住みたい、住み続けたいと思うような選ばれるまちをつくりあげてほしい。</p>
E 委員	<p>日頃、大阪市内に勤務しているが、茨木は緑が多く自然豊かであることが、とても魅力であると感じる。今後、計画の環境像である「心がけから行動へ」につなげるため、環境教育の拠点となるようなものがあれば、大人だけでなく、子どもたちにも環境について知ってもらい実際の行動につながるのではないか。</p>
F 委員	<p>私の勤務先では、主に小学生3・4年生を対象に、エコピースクラブという環境を中心とした体験学習を実施している。今後は、このような取組を通じ、市政に協力していきたい。</p>
G 委員	<p>計画期間である今後10年は茨木市の変革の時であるが、茨木の魅力の一つである自然を保つだけでなく、市内で働く方や学ぶ人にとっても、よりよい環境をつくってほしい。</p>
H 委員	<p>とてもよくまとまった計画である。私は、これまでも茨木市内で環境に関する講座等を実施しており、これからも市と協力し、環境教育を実施していきたい。</p>
会 長	<p>本日は、楚和副市長にも出席いただきありがとうございます、何か一言願いたい。</p>
楚和副市長	<p>諮問から約5か月間、計画の策定にご尽力いただき、大変感謝している。委員の皆さまからの話にもあったように、写真やイラストを活用するなど、手にとりやすい計画となっている。</p> <p>また、計画は策定して終わりではなく、どう実現していくかが大切であり、とりわけ、環境という分野は、市だけでなく、市民や事業者と協力し</p>

## 議 事 の 経 過

発言者	議題(案件) ・ 発言内容 ・ 決定事項
楚和副市長	<p>取組を進めていく必要がある。このような視点からも、市民・事業者・市の取組がそれぞれ記載されているなど、受け入れやすい内容となっている。</p> <p>今後は、策定した計画をしっかりと情報発信し、市民・事業者と環境問題を共有しながら、取組を進めていきたいと考えている。</p>
会 長	<p>これで審議会は閉会とさせていただきます</p> <p><b>【閉 会】</b></p>
	以上